

図書だより

第8号

2022. 1. 11
福島県立只見高等学校
図書部

今年はどんなジャンルに挑戦する？



～特集 どんな本を読む？～

新しい年を迎え、皆さんは今年の目標を決めましたか？何か小さなことでも、目標を持つことは、とても大切です。勉強や部活動、進路、自分磨きなど、どんなことでも良いので、目標を定めてみましょう。目標を決めたり、達成するために努力したりするときに、本はとも役に立ちます。小説だけでなく、専門書や新書など、様々なジャンルの本を読んでみましょう。きっと、何かのヒントになることが書かれています。



「こんな本が読みたいけど、どれを読めば良いか分からない。」という時には、図書部の教員に声をかけてみてください。アドバイスをすることもできます。身近にある図書室を活用して、理想の自分を目指しましょう。



★新着図書情報

※購入希望も受付中です※

- 『R帝国』 中村文則
『ケアの倫理とエンパワメント』 小川公代
『差別はたいてい悪意のない人がする』 キム・ジヘ
『東京の生活史』 岸政彦
『思い出が消えないうちに』 川口俊和
『この嘘がばれないうちに』 川口俊和
『さよならも言えないうちに』 川口俊和
『心はどこへ消えた？』 東畑開人
『東京の古本屋』 橋本倫史
『分解の哲学 腐敗と発酵をめぐる思考』 藤原辰史

★図書室からのお知らせ

冬休み期間中に借りていた本は、早めに返却をお願いします。延長したい場合も、速やかに手続きをしてください。

返却日：1月17日（月）

★図書室から3年生へ

3年生は、2月になると自宅学習期間になります。3年生が本を借りられるのは、1月までとなりますので、読みたい本がある人は、1月中に本を借りてください。

貸出期間：自宅学習期間中

返却日：2月25日（金）

★学級文庫の扱い方についてのお願い

各クラスに貸し出しをしている学級文庫の紛失が2学期中にありました。学級文庫が紛失した場合、各クラスでの弁償になります。とはいえ、弁償すればいいのか、という問題でもありません。ひとりひとりが学校の備品を扱っているという自覚をもって、大切にしたいと思えます。